

カンボジア工科 大学で寄付講座

大成ロテック



大成ロテックは10月30日から11月2日にかけて、カンボジア・プノンペン市のカンボジア工科大学で1回目となる寄付講座「国際建設マネジメント」を実施した。カンボジアへの技術移転が目的。同社顧問の草柳俊二東京都市大学客員教授が講義した。土木、建築を学ぶ5年生の学生約100人が聴講した。写真。

寄付講座は2月に同社とカンボジア工科大学で締結した覚書に基づいて行われた。開講初日には田崎信一国際支社長が会社概要と舗装技術の紹介を行い、「この講座を通じて建設技術とともに、マネジメントの重要性を学んでもらいたい。またコミュニケーションも重要なツールだ」とあいさつした。今後は同大学であと3回の講座を実施する予定だ。